



No.158

令和6年

12.6

発行

みつけ

社協 だより

主な 内 容

- ・募金に関するご案内……………P2
- ・要援護世帯除雪費助成事業……………P2
- ・新潟県民福祉大会について……………P3
- ・災害支援に関する取り組み……………P3
- ・スマイルサポートについて……………P4
- ・まちの縁側・ほんまちについて……………P4
- ・地域活動支援センターあじさい……………P5
- ・くらしの自立支援センターみつけ……………P5
- ・福祉情報コーナー……………P6



雪とともに暮らす人たちを支える

あったか 雪募金

あったか雪募金にご支援をお願いします

募金期間 2025.1.1(※) から 3.31(月)まで 社会福祉法人 新潟県共同募金会
〒950-0994 新潟県新潟市中央区上所2丁目2番2号(新潟ユニゾンプラザ3F) Tel.025-281-5532

見附市共同募金委員会では、令和7年1月1日(水)から3月31日(月)を運動期間とし、市内の自力で除雪を行うのが困難な世帯の支援を目的とした「あったか雪募金」を実施いたします。運動期間中は社会福祉協議会の窓口に募金箱を設置すると共に市内の団体・法人にご協力を呼びかけさせていただき、ご協力いただいた募金は、令和7年度に実施する「要援護世帯除雪費助成事業(P2参照)」に活用させていただきます。ご協力よろしくお願いいたします。

編集
発行

ふれあいネットワーク

社会福祉法人 見附市社会福祉協議会
見附市学校町2丁目13番30号 見附市保健福祉センター内

TEL:0258-61-1352 FAX:0258-62-7053
ホームページ: <https://www.m-shakyo.net/>

地域歳末たすけあい募金のお願い

募金お願い額(目安額) 一世帯 300円



赤い羽根共同募金運動の一環として、毎年12月の歳末期にあわせて全国一斉に行われる募金活動です。集まった募金は、見附市では下記の事業に活用されます。嘱託員の皆様を通じ、ご協力をいただける範囲での募金をいただければ幸いです。ご協力よろしくお願いいたします。

●歳末見舞い事業

民生委員児童委員の皆さんにご協力いただき、75歳以上のひとり暮らし高齢者への見守りを兼ねた見舞品の贈呈を行います。

●要援護世帯除雪費助成事業

高齢者世帯、障がい者世帯、母子世帯等の要援護世帯を対象に、除雪に要した費用の一部を助成します。詳細は下記の記事参照。

●地域交流事業

地域コミュニティが実施する、地域間や世代間の交流を図ることで地域住民同士のつながりづくりを目的とした活動や冬期間の閉じこもり予防の取り組みに助成を行います。



にいがた・新テーマ型募金のご案内

新潟県共同募金会では、令和7年1月1日(水)から3月31日(月)を運動期間とし、地域福祉課題解決のための活動の支援を目的に、下記の団体が募金活動を展開いたします。募金先は下記の各団体となります。集まった募金は各団体の活動資金として活用されます。ご協力よろしくお願いいたします。

募金先団体名	事業内容	目標額
フードバンクみつけ 問い合わせ先:090-4759-0551	ひとり親家庭等への食支援	500,000円
NPO法人みんなの実家グリーンホームふたば 問い合わせ先:0258-62-3720	障害者支援施設の整備・運営	500,000円

自力で除雪が困難な世帯へ 除雪費の一部を助成します

●助成対象

市内在住で、自己の労力及び経済力の両面から除雪ができず、生活家屋や敷地内の道路の除雪を業者等(家族・親族による除雪は除く)に依頼する下記のいずれかの世帯。

- ① 高齢者のみ世帯(70歳以上)
- ② 母子世帯
- ③ 障がい者世帯

※いずれも市民税の所得割が課税されない世帯で、世帯年収限度額(1人目を120万円とし、2人目以降は世帯員1人につき40万円を加算)の条件があります。

※生活保護受給及び施設入所等の場合は、助成の対象外となります。

●助成内容

1回の申請につき1万円以内とし、一冬期間2回まで助成します。

●申込み

令和7年3月7日(金)までに各地区の民生委員へ申請してください。

●その他

当会では、除雪業者等の斡旋は行いません。



第74回新潟県民福祉大会が開催されました

「母子及び父子並びに寡婦福祉法施行60周年」を記念して、10月29日(火)に新発田市で第74回新潟県民福祉大会が開催され、見附市からは4名が参加しました。

この大会は、多年にわたり社会福祉の発展に功労のあった方々の表彰及び新潟県の社会福祉の更なる充実を目指す機会として毎年開催されています。見附市では下記の6名の方が表彰されました。



○新潟県社会福祉協議会会長表彰

【永年勤続表彰】

・高橋 和行 氏

○新潟県共同募金会会長表彰

【奉仕功労者表彰】

・小熊 秀子 氏
・小林 恵子 氏
・小林 久人 氏
・佐藤 啓次 氏
・三澤 人志 氏

◀左の写真は県民福祉大会表彰式の様子です。

災害支援に関する取り組みについて

輪島市へ災害支援ボランティアバスを運行しました

見附市社会福祉協議会は、去る10月14日、見附市と共同で石川県輪島市への災害支援ボランティアバスを運行しました。輪島市へは、5月14日に続き今年2回目の災害支援ボランティアとなります。今回は社会福祉協議会の職員2名を含む11名のボランティアが参加しました。

現地では、土砂等による浸水被害を受けた災害ゴミの搬出や泥だし、家財道具の運搬作業を行いました。ボランティアの皆さん、ご参加いただきありがとうございました。

被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げますと共に、被災地の1日も早い復興を祈っております。



災害義援金を募集しています

見附市社会福祉協議会並びに見附市共同募金委員会では、令和6年能登半島地震や令和6年能登豪雨災害により、被災された方々の支援を目的に義援金を募集しています。皆様のご協力よろしくお願いいたします。

●災害義援金寄附のご報告 (令和6年11月11日時点・団体のみ・敬称略)

先般、北谷南部みつばコミュニティより、10月19日に開催された「みつばフェスティバル」で集まった義援金11,986円をいただきました。ご協力いただいた義援金は、中央共同募金会へ送金し、被災県に設置される義援金配分委員会を通じて被災者に配分されます。ご協力ありがとうございました。



●受付窓口

見附市学校町2-13-30 見附市保健福祉センター内
社会福祉法人見附市社会福祉協議会
見附市共同募金委員会

●受付期間

・令和6年能登半島地震 令和7年12月26日まで
・令和6年能登豪雨災害 令和7年3月31日まで
※延長される場合があります。

～お互いさまの支え合い～

スマイルサポート



65歳以上の高齢の方を対象に、会員登録を行った協力会員（地域住民）が担い手となり、支え合う活動です。日常生活上のちょっとした困りごとに対する活動になります。

●活動時間：9：00～17：00（土・日、祝日、年末年始は除く。）

●利用料金：20分200円（原則1時間まで利用可能です。）

●活動内容：掃除、ゴミ出し、買い物代行、話し相手、草取り など

※ 介護や医療行為、移送の依頼は受けることができません。

※ ゴミ出しの活動時間帯については相談させていただきます。

●その他：活動を行う方は、専門的な知識・技術を持たない協力会員（地域住民）になりますのでご希望に沿えない場合もあります。利用する際は、事前に職員が自宅を訪問し、利用を希望される方に聞き取りを行います。



協力会員募集

スマイルサポートの担い手としてご協力いただける方（協力会員）を募集しています。できる時にできる活動をお願いしています。活動に関心のある方は、お気軽に連絡ください。連絡いただきましたら、個別に活動内容はじめ協力会員の登録等の説明をさせていただきます。（☎61-1353）



～ 誰もが気軽に集まれる居場所 ～ まちの縁側・ほんまち



地域で誰もが気軽に集まれる居場所を開設しています。お茶を飲んだり、利用者同士でおしゃべりしたりして過ごしています。先日、スマイルサポートの協力会員と交流会を開催しました。協力会員同士が日頃の活動について情報交換し、親睦を深めるひと時を過ごすことができました。

寒い冬に向けて居場所も急いで冬支度をしています。温かいお茶を用意していますので、近くにお出かけの際は、気軽にお立ち寄りください。



●開設日：火・木曜日 10：00～13：00（祝日・年末年始は休館）

●参加費：200円（お茶菓子代や保険料等）

●その他：専用の駐車場はありませんのでご注意ください。

バスをご利用の場合は、ほっとぴあ前もしくは本町十字路バス停が最寄りのバス停になります。



地域活動支援センターあじさい



障がいをお持ちの方の日中の居場所として、また、地域の方々との交流の場として、創作活動をはじめ、季節の行事や様々なレクリエーションを行っています。土・日、祝日の一・六市の日も開館していますので、お近くにおいでの際は気軽にお立ち寄りください。

10月26日・27日に開催された図書館祭りにおいて、あじさい利用者が製作した作品を展示・配布させていただきました。多くの皆さんから作品を手にしていただき、準備した作品はすべてお持ち帰りいただきました。

当日にボランティアとして参加した利用者の方をはじめ、作品を作った利用者の皆さんも喜んでいました。

また、何人かの作品を手にした方から、御礼のお手紙やメッセージをいただきました。どうもありがとうございました。



クリスマス会のご案内 ～ 障がい児・者余暇支援活動 ～

障がいのある方やそのご家族等を対象にクリスマス会を開催いたします。皆さんで楽しいひと時を過ごしましょう。

【日 時】12月21日（土）10:20～12:00

※ 申し込み締切 12月13日（金）

【会 場】地域活動支援センターあじさい

【内 容】クリスマスケーキ作り、お茶会、ビンゴゲーム

【参加費】200円（事前に申し込みが必要となります）

※ 申し込み・お問合せは、あじさいまで（☎ 63-0187）



くらしの自立支援センターみつけ 生活や仕事のこと、ひとりで悩まずご相談ください

「なかなか仕事が決まらない」、「仕事がなくなり、家賃が払えない」、「家計のやりくりができず生活が苦しい」など、困りごとに関する相談を相談支援員がお聞きし、自立した生活を送れるように一緒に考え、解決に向けてお手伝いします。相談は無料で秘密も守られます。

■支援内容

- ・家計の見直しや利用できるサービスの紹介
 - ・ハローワーク等と連携した就労支援
 - ・直ちに就労が困難な方への就労体験の場の提供
 - ・住居を失うおそれのある方への支援
- ※直接的な現金給付は行っていません。また、仕事の斡旋も行いません。

■相談窓口

〒954-0052 見附市学校町2丁目13番30号 見附市保健福祉センター内
社会福祉法人見附市社会福祉協議会
月曜日～金曜日（年末年始・祝日は除く）9:00～17:00

■問合せ先

TEL:0258-62-7010 FAX:0258-62-7053 Mail:seikatsu-mitsuke@shakyo.net



福祉情報 コーナー

各種貸出事業や相談窓口のご案内です。詳細につきましては、お気軽にお問い合わせください。

＜お問い合わせ＞

見附市社会福祉協議会

☎ 61-1353

日常生活自立支援事業

認知症高齢者や知的障がい・精神障がいのある方で、判断能力が十分ではない方を対象に、生活に必要な福祉サービスの利用援助と、それに伴う日常的な金銭管理や書類預かりのお手伝いをします。

利用者本人と契約を結ぶ必要があるため、契約能力のある方が対象です。また、手続き上、利用にはお時間が掛かります。

利用料金

相談及び専門員の訪問は無料です。契約後の生活支援員の訪問には1時間1,200円と交通費実費が掛かります。

生活支援員募集中

日常生活自立支援事業における利用者の「福祉サービス利用」や「日常的な金銭管理」の支援のために月1回程度、利用者宅等を訪問し、生活状況の確認や金融機関での払い出しを行っていたり生活支援員を募集しています。報酬や活動の詳細についてはお問合せください。

福祉用具の貸出し

日常生活支援や福祉教育への活用を目的に、福祉用具の貸出しを行っています。

貸出内容

車椅子、ストレッチャー、白杖、アイマスク、高齢者疑似体験装具

リフト付きバスの貸出し

日常的に車椅子を使用されている方や歩行が困難な方を対象に、通院や外出などに対して、リフト付きバスの貸出しを行っています。

利用料金

初回のみ登録料として利用者1名に対し、3千円いただきます。



フードドライブの実施

フードドライブとは家庭で余っている食料品を持ち寄り、食料品の確保が困難な方々や福祉施設、こども食堂等へ寄附する運動です。市内ではフードバンクみつけが中心となって活動し、見附市社会福祉協議会も常設受付会場として協力しています。平日午前8時30分から午後5時15分まで受け入れていただきますので、ご協力よろしくお願ひいたします。



プライベートサービス

視覚に障がいがある方に、左記のサービスを提供しています。

音声訳CD

見附音声訳朋の会のご協力により、「社協だより」「広報みつけ」等を音声訳CDにして提供しています。また、個別の依頼にも応じています。

点字翻訳

めぐみ会・見附「点」クラブのご協力により、「広報みつけ」等の点訳を希望に応じて提供しています。



入れ歯リサイクル

不要になった入れ歯（ブリッジ、差し歯、被せ物等金属を使用しているもの）を回収しリサイクルいたします。入れ歯等の汚れを落とし、熱湯または入れ歯洗浄剤で消毒し、ビニール袋に入れ所定の回収ボックスへお入れください。

回収ボックス設置場所

ネーブルみつけ、見附市社会福祉協議会窓口、地域活動支援センターあじさい



新潟県認知症

コールセンターのご案内

認知症の方やその家族の方が抱える困りごとや悩みごとに関する相談を無料でお受けしています。

相談窓口

新潟県認知症コールセンター

月曜日～金曜日午前9時～5時

相談電話

025-281-2783

善意のご寄附ありがとうございました

社会福祉の一助にと、心温まる寄附金品をいただきました。ご厚情に心より感謝申し上げます。寄附金は当会の福祉事業の運営費に、古切手は海外への支援に、こども用紙パンツ等は生活困窮者への支援に役立てさせていただきます。ご厚情に心より感謝申し上げます。

(令和6年7月13日～令和6年11月15日迄 敬称略)

○寄附金

・土田 秀

○預託品（古切手、紙パンツ等）

・斉藤 清子

・(株)あかりテック

・ばら美容室

・杉沢保育園

・新潟保育園

・匿名 1名